

おおいたの園芸



〈九州における大分県園芸の位置づけ〉

令和5年産

	野 菜			果 樹			花 き		
	産出額(億円)	割合	順位	産出額(億円)	割合	順位	産出額(億円)	割合	順位
福岡県	743	14%	4	267	19%	2	188	27%	1
佐賀県	336	6%	7	201	14%	3	42	6%	7
長崎県	595	12%	5	139	10%	6	89	13%	4
熊本県	1,426	28%	1	391	28%	1	117	17%	3
宮崎県	768	15%	3	148	10%	5	87	12%	5
鹿児島県	883	17%	2	112	8%	7	127	18%	2
大分県	419	8%	6	156	11%	4	48	7%	6
九州全県	5,171	100%		1,413	100%		698	100%	
全 国	25,426			9,590			3,522		

(野菜にはいも類含む)

データ：令和5年生産農業所得統計

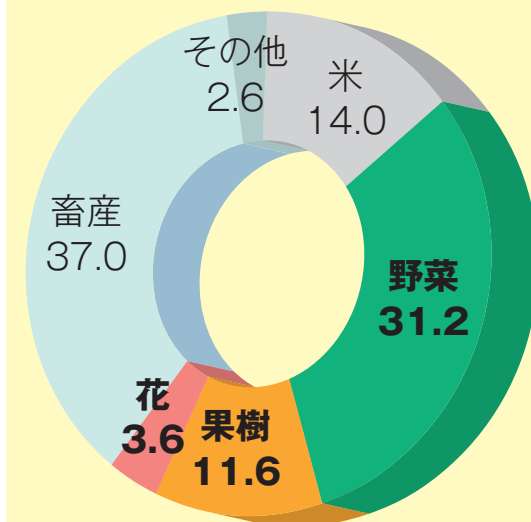
〈大分県農業における園芸の位置づけ〉

区 分	産出額(億円)	割合
米	188	14.0%
麦類	5	0.4%
雑穀・豆類	2	0.1%
野菜	419	31.2%
果樹	156	11.6%
花き	48	3.6%
園芸合計	623	46.4%
工芸農作物	15	1.1%
種苗・苗木類	5	0.4%
畜産	496	37.0%
加工農産物	8	0.6%
合計	1,342	100%

(野菜にはいも類含む)

データ：令和5年生産農業所得統計

大分県の令和5年農業産出額は、1,342億円となっておりうち園芸部門が623億円、全体の46.4%を占めている。



県農業産出額に占める品目割合(%)令和5年

野菜

Vegetable

品目別野菜産出額ベスト10

令和5年産

順位	品目	産出額(億円)	面積(ha)	主な市町村
1	ねぎ	101	1,200	豊後高田市、豊後大野市、宇佐市、国東市、竹田市、玖珠町、日田市
2	トマト	36	196	竹田市、九重町、玖珠町、由布市、臼杵市、国東市、佐伯市
3	いちご	31	65	杵築市、宇佐市、佐伯市、大分市、豊後高田市、由布市、国東市
4	ピーマン	27	124	臼杵市、豊後大野市、竹田市、玖珠町、大分市、佐伯市、日田市
5	かんしょ	24	425	豊後大野市、臼杵市、国東市、杵築市
6	にら	17	60	大分市、臼杵市、佐伯市、由布市
7	おおば	16	24	大分市、豊後大野市、日田市
8	キャベツ	13	509	竹田市、豊後大野市
9	だいこん	11	342	竹田市、臼杵市、豊後大野市
10	はくさい	10	388	日田市、竹田市

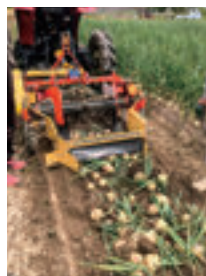
ねぎ100億円産地の維持・拡大

ねぎは、令和3年度から「ねぎ産出額100億円プロジェクト」の取組を開始し3年間、生産者や関係団体と一体となって生産拡大を強力に推進した結果、令和5年の産出額が101億円となり、目標を達成しました。今後は、生産者の経営安定を図るとともに、さらなる産地拡大を進めます。



加工・業務用野菜の産地づくり

国産の需要が高まっている加工・業務用の「たまねぎ」と「キャベツ」の産地化を進めます。機械化一貫体系の導入等により作業の省力化を図り、参入企業等の大規模経営体の育成や安定生産、安定供給が可能な産地づくりを目指します。



市場ニーズに応える高糖度かんしょの産地拡大

高品質なかんしょとしてブランド化が進む「甘太くん」は、主要な産地である豊後大野市、臼杵市に加え、新たに国東市、杵築市等でも、産地が拡大しています。生産拡大に対応するため、ウイルスフリー苗の供給体制強化や選果・貯蔵施設の整備に取り組むとともに、全国的に問題となっているサツマイモ基腐病の侵入防止対策を進めます。



「ベリーツ」の生産拡大

大分県オリジナルのいちご品種「ベリーツ」の生産拡大とブランド確立に向け、高収益モデル経営体の育成や環境制御技術の活用に取り組んでいます。「ベリーツ」の特徴である早生性や着色性、評価の高い食味を活かし、高単価時期の収量向上による収益性の高い産地づくりを目指します。



果樹

Fruit

品目別果樹産出額ベスト10

面積は栽培面積：令和5年産

順位	品目	産出額(億円)	面積(ha)	主な市町村
1	ぶどう	33	276	宇佐市、日田市、中津市
2	日本なし	28	321	日田市、中津市、由布市、日出町、九重町
3	かぼす	27	541	竹田市、臼杵市、豊後大野市、豊後高田市、国東市
4	露地みかん	22	612	杵築市、津久見市、国東市、大分市、日出町
5	ハウスみかん	13	29	杵築市、国東市、日出町、佐伯市
6	不知火	4	68	佐伯市、津久見市、杵築市
7	ゆず	3	152	宇佐市、日田市、杵築市
8	かき	3	117	大分市
9	ぎんなん	3	170	九重町、豊後高田市、日出町、宇佐市
10	うめ	3	239	日田市、杵築市、国東市

※一部園芸振興課調べ

基盤整備事業を活用した果樹団地の造成

佐伯市、宇佐市、津久見市などで基盤整備事業を活用した、新たな果樹園の造成や荒廃した樹園地の再生の取組を行っています。今後も、若手生産者の規模拡大や新規就農者、企業参入による産地拡大を進めます。



基盤整備と一体的な栽培施設の整備による産地拡大

なし、ぶどう、キウイフルーツでは基盤整備と一体的に果樹棚やハウス等の栽培施設の整備が進んでいます。機械化体系に対応した作業効率のよい園地を整備し、収益性の高い果樹経営を目指します。



かぼす産地発展に向けての体制強化

かぼすは大分県を代表する品目で、年間を通した青果と加工需要の高まりにより、参入企業や新規就農者による新植が増加しています。「大分かぼす」ブランドのさらなる発展に向け、品質の統一や高付加価値化、効率的な集出荷体制の整備に取り組めます。



ファーマーズスクールなどによる担い手の確保・育成

ハウスみかん、なし、ぶどうなどでは就農学校やファーマーズスクールが設置され、新規就農者の確保・育成が図られています。新規就農者の初期投資軽減および早期経営安定に向けて、優良果樹園地の継承などにも取り組めます。



品目別花き産出額ベスト10

令和5年産

順位	品目	産出額(億円)	面積(ha)	主な市町村
1	輪ギク	8	50	豊後大野市、佐伯市、杵築市、国東市、竹田市
2	鉢物	6	7	九重町、由布市、玖珠町、大分市、臼杵市、佐伯市
3	花壇用苗物	4	10	佐伯市、豊後高田市、豊後大野市
4	スプレーギク	4	24	豊後大野市、竹田市、佐伯市
5	花木(切り枝)	3	30	竹田市、臼杵市、佐伯市
6	スイートピー	3	5	豊後大野市、佐伯市、豊後高田市、杵築市
7	アルストロメリア	3	4	竹田市、宇佐市、佐伯市
8	トルコギキョウ	2	7	杵築市、佐伯市、別府市、竹田市、日田市、玖珠町
9	ホオズキ	2	16	佐伯市、杵築市、豊後高田市、大分市、宇佐市、日田市
10	小ギク	2	11	大分市、竹田市、中津市、九重町、豊後大野市

※一部園芸振興課調べ

日本一のブランドを活かした ホオズキの生産力強化

ホオズキは生産量・品質共に日本一を誇る産地です。この「日本一のおおいたのホオズキ」ブランドを活かしたさらなる生産力強化に向けて、新規就農者や、他品目経営体への導入推進による新規栽培者の確保を図るとともに、共同選花体制確立による出荷調整作業の省力化に取り組めます。



スイートピーの安定生産と 出荷先の拡大による出荷安定

スイートピーでは、新規就農者の確保・育成を図るとともに、単収向上に向けた系統選抜や省力化技術の開発、高温対策に取り組んでいます。令和5年には約25万本を欧米・アジアに輸出するなど出荷先の拡大にも取り組んでいます。



既存経営体の規模拡大による キクの産地競争力向上

キクでは、これまでリース団地の整備により新規就農者の確保に努めてきました。平成20年以降、合計11haの団地が建設されています。今後は若手生産者の規模拡大や経営安定を支援し、産地競争力の向上を図ります。



省力的栽培が可能な 花木の産地化推進

花木は、近年アレンジメント等で需要が高まっており、低コストで省力的栽培が可能な品目として県南地域等で新植が進んでいます。今後は、他品目経営体や集落営農組織等を対象に、地域でまとまった規模での新植を推進し、県域での産地化に取り組めます。



地域一体となった園芸産地づくり

大分県農業総合戦略会議の議論を経て、生産者、農業団体、市町村など「地域が一体となって取り組む園芸産地の拡大」を支援しています。

1 産地拡大推進品目

各市町村が策定する「園芸産地づくり計画」に基づき、地域が一体となって長期的な産地拡大を目指す品目

「園芸基幹品目」とは

産地拡大推進品目のうち、市場や食品企業等からのニーズが高く、多様な経営体の参入・拡大が県域で見込まれる品目

品目：ねぎ、ピーマン、高糖度かんしょ、ベリーツ、かぼす、ハウスみかん、露地柑橘、キウイフルーツ、なし、ぶどう、くり、たまねぎ、キャベツ、ホオズキ、トマト

2 地域担い手支援品目

意欲ある生産者が経営拡大に向けチャレンジする品目（品目の縛りなく支援）

園芸産地づくり計画

地域特性を活かしマーケットニーズのある品目の産地拡大に向け、市町村が主体となり、地域の関係者が一体となって策定するものです。その計画に基づいた取組について重点的に支援を行います。

【策定主体】市町村

【産地の規模】産地戦略の策定範囲とし、原則市町村単位とする

【認定要件】施設栽培：拡大50a以上、露地栽培：拡大2ha以上、加工・業務用3ha以上

【計画期間】5カ年

【記載事項】産地拡大計画（作付面積、販売額又は反収、販売戦略など）
※本計画の策定が、「産地拡大推進品目」の認定要件となっています。

宇佐市 (ぶどう)

国営緊急農地再編整備事業を活用し、遊休化した農地の集積を図るとともに、果樹団地の整備を進めてきました。造成した果樹団地では、既存生産者の規模拡大や参入企業による新植が進み、ぶどうの産地が拡大しています。



規模拡大が進むぶどう園地

豊後大野市 (白ねぎ)

生産者、行政、農業団体が一体となって、農地や新規栽培者の確保等を進め、白ねぎの産地が拡大しています。また、定植機や収穫機等の導入で作業の省力化、効率化を図ることにより、既存生産者の規模拡大を推進しています。



白ねぎほ場

大分県を 代表する園芸品目



野菜



ねぎ

白ねぎは豊後高田市・豊後大野市、こねぎは宇佐市・国東市を中心として栽培され、関西・関東地域まで出荷されている。

栽培面積1,200ha
(全国第4位)



夏秋トマト

夏秋トマトは、竹田市・九重町を中心とした夏季冷涼な地域特性を活かした西日本有数の産地であり、消費者に高い評価を得ている。

栽培面積163ha
(全国第16位)



いちご

杵築市、佐伯市、宇佐市を中心に栽培され、特に県独自ブランドである「ベリーツ」は、鮮やかな赤色で食味も良く、市場から高い評価を得ている。

栽培面積65ha
(全国第27位)

果樹



ハウスみかん

杵築市を中心に栽培され、単価は常に全国上位をキープしている。県南から出荷される超早期型は日本一早い。

栽培面積29ha
(全国第3位)



なし

日田市を中心に栽培され「四季を通して日田の梨」のキャッチフレーズのもとほぼ周年供給が可能となっている。

栽培面積321ha
(全国第11位)



かぼす

臼杵市・竹田市を中心に栽培される大分県の代表品目で、全国一の生産量を誇る。

栽培面積541ha
(全国第1位)

花き



輪ギク

海岸地域から準高冷地まで標高差を活かした周年リレー出荷体系が確立されている。

栽培面積85ha
(全国第13位※R5産)



スイートピー

冬春花きの代表品目として市場からも高い評価を受けている。

栽培面積6ha
(全国第2位※R4産)



ホオズキ

佐伯市・杵築市・豊後高田市を中心に栽培され、市場からの評価も高く、全国一の生産量を誇る。

栽培面積15ha
(全国第1位※R4産)

福岡県

熊本県

宮崎県

大分県園芸産地マップ

凡例

野菜

- いちご
- 白ねぎ
- トマト
- こねぎ
- おおば
- ピーマン
- にら
- 高糖度かんしょ
- キャベツ
- たまねぎ

果樹

- みかん
- かぼす
- ぶどう
- なし
- キウイフルーツ
- くり

花き

- キク
- スイートピー
- ホオズキ
- ヤマジノギク